

一札と書

一 小暮村至川高松堰分水は成以度水争
 成任公自事細申之而令分り候と克
 事分夜(一)自公事(二)守之(三)分(四)り(五)
 小暮村(六)川高松堰(七)分水(八)候(九)事(一〇)
 通(一一)分(一二)り(一三)候(一四)事(一五)
 引(一六)取(一七)候(一八)事(一九)
 之(二〇)事(二一)候(二二)事(二三)
 申(二四)上(二五)候(二六)事(二七)
 村(二八)迄(二九)候(三〇)事(三一)

中道 小暮村

明和九年四月

常高
 九右衛門
 高松
 川高松
 傳高松
 七右衛門

勢多郡小暮村ほか二カ村の高松堰分水証文